

第70回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年5月6日(木) 9:05～9:35	場所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長、天野企画財政部長、加藤総務部長、西田市民部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、高橋庁舎建設等担当部長、大澤子ども家庭部長、梅原企画政策課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、石原新型コロナウイルス感染症対策担当課長、健康課係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 緊急事態宣言への対応について(各部報告及び今後の方針) 2 ワクチン接種について 3 各部連絡事項 			
資料	・新型コロナウイルスワクチン接種について			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都内の感染状況についてNHKの報道によると感染者の62%が変異株(N501Y)によるものであり、変異株の感染者が増えている。 ・本市においても、5月3日に感染者が800名を超えた。感染拡大が続いていることから、引き続き感染防止策に努めたい。 ・緊急事態宣言については、明日にも延長が決まるのではとされている。状況によっては明日、対策本部を開催し本市の方針について検討する。 ・ワクチン接種について、医療従事者及び高齢者の先行接種が始まり、今後本格的な接種がスタートする。ワクチンチームが連日連夜準備に取り組んでいる。最重要課題であるワクチン接種については全庁を挙げて取り組んでいく。 ・緊急対応方針第5弾に引き続き、新たな緊急対応方針を策定し、市民生活を支える政策を引き続き検討していく。 ・職員については、健康管理に努めながら日々の業務にあたっていただきたい。 <p>1 緊急事態宣言への対応について</p> <p>(都市整備部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画マスタープラン策定委員会を5月12日に開催予定。また、マスタープランに係る市民協議会についても5月に実施予定だが、(緊急事態宣言により)予定を延期すると、今年度中の策定が難しくなる。 <p>(学校教育部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連休中の学校からの報告は特に入っていない。本日9時からリモートで校長会を実施しているところである。 <p>(総務部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連休中の職員の感染報告はない。ただし、寒暖差で体調不良を起こし、PCR検査を受けて 				

いる事例は何件か報告を受けている。

- ・職員の出勤抑制について。緊急事態宣言延長の場合の対応については、再度Cナビでお知らせする予定。

(生涯学習部長)

- ・緊急事態宣言が延長になった場合、公民館等の施設の対応については、基本的に現在の方針を引き継ぐ予定。

(市長)

- ・緊急事態宣言延長に伴う各種対応について、本部会議を開かない場合は理事者一任でお願いしたい。

2 ワクチン接種について

(新型コロナウイルス感染症担当課長、以下「コロナ担当課長」という。)

- ・ワクチンの接種状況について、市のホームページでも掲載されているとおり、4月29日時点で医療従事者が2,421回、高齢者が714回接種を受けている。

- ・5月4日には、集団接種会場となる公民館緑分館において、会場の運営業者も交えたシュミレーションを行い、教育長・生涯学習部長。公民館長・図書館長にもご参加いただいた。集団接種の初回接種は、5月12日(水)緑分館で行われる。

- ・ワクチンの輸送について。緑分館での接種にあたり8時までに溶解済みのワクチンを届け、接種終了後は余ったワクチンを保健センターに戻す必要がある。(ワクチンが)冷凍・冷蔵の確認も必要。ワクチンの輸送については、今後接種のレーン数が増えることも踏まえ、全庁的に職員の応援をお願いしたい。また、集団接種会場においても管理を行う職員が必要となる。

- ・ワクチン接種の送迎バスについて、臨時の停留所において誘導が必要。健康課職員だけでは賄いきれないため、職員の応援をお願いしたい。

(市長)

- ・接種会場における交通整備、ワクチンの輸送、バスの運行における職員の応援体制の方向性を明日までに決めてほしい。

(環境部長)

- ・職員の応援体制を組む前に、偽装請負にならないよう、受託業事業者の仕様と職員の業務内容をしっかりと分ける必要がある。

(生涯学習部長)

- ・接種日においても、図書館緑分館は開館しているため、利用者に混乱を招かないよう実施していただきたい。

(総務部長)

- ・応援職員が従事する業務・曜日・時間帯の確認をしたい。

(コロナ担当課長)

・職員の応援体制が必要なのは、ワクチンの輸送については土日。バスの停留所における誘導は、保健センターで接種が行われる木曜・日曜である。健康課は事業があるため、健康課職員だけでまかなうことはできない。

(総務部長)

・全庁の応援は、どの業務に何人くらい必要か、また、稼働時間はどのくらいか具体的に示してほしい。

(福祉保健部長)

・ワクチン輸送について：平日は委託業者が、土日は職員が輸送を行い、配送先は緑分館となる。接種後は、余剰分のワクチンを保健センターに戻すことになる。

・緑分館での駐車場整理が必要であれば、必要な人数を教えてください。

・バスは5月13日から木曜・日曜に運行。リハビリテーション病院、貫井南団地が停留所となる。職員の応援体制は5月10日(月)までに決める必要がある。

(コロナ担当課長)

・緑分館の交通整理は業者に委託予定。

(福祉保健部長)

・バスは45分毎の運行だが、職員を常に配置する必要があるのか？発着時のみでよいのか？

(コロナ担当課長)

・明日までに提示する。

3 各部連絡事項

(市長)

・市民課の混雑状況を知りたい。

(市民部長)

・4月30日は、連休の中日ということもあり非常に混雑した。

(副市長より)

・5月10日に都知事と区市町村長との会議があり、ワクチン接種についての報告を行う。事前の集約が必要な場合はご協力願いたい。

ワクチン接種については、コロナチームも日々接種に向けて大変な思いをしている。引き続き、庁内でも協力していただけるようお願いしたい。

以上